

## 太子高校の挑戦 その 14

### 全校「研究論文発表会」に挑戦！

本年度は、太子高校の「挑戦の年」と位置づけて「学力向上」「授業改善」に取り組んでいます。この通信で本校の取組みについてお話することで、太子高校の挑戦について知っていただければと考えています。

平成 27 年 12 月 22 日（火）の午前中に、本校で 3 年次生全員による「研究論文発表会」が行われます。これは、3 年次生の発表を 1、2 年次生が会場毎に分かれて聴くという形を取ります。会場数は 20 です。こういう形式で実施するのは、本校では初めての取組みです。この発表会では、各会場での司会を 1、2 年次生が担当します。4 時間目は、体育館で全校生による振り返りを行います。3 年次生が研究論文の成果を自覚することが、発表会の目的の一つですが、下級生が上級生を手本にし、さらに内容を深めた研究論文への取組みができるようになることが、もう一つの大きな目的です。論文の内容や発表には、構成も含めて未熟な所がたくさんあるかもしれませんが、それでも 3 年次生全員が 8000 字の論文を書き上げ、発表し、それを全校生が共有することに価値があります。

太子高校が総合学科に改編された直後は、「課題研究」として、まとまった分量の研究論文を生徒が書いていました。それが、いったん途絶えました。しかし、総合学科としてもう一度「8000 字の研究論文を書く」ということに正面切ってぶつかろう！と、先生方が決めたのが 3 年前です。その第 1 回目の発表会が、今回の「研究論文発表会」です。

どんなことでも、初回は反省点の方が多いものです。しかし、それに気づき受け止め、次回以降に改良できれば大きな成功といえます。私たちは、そういう挑戦を続けてまいります。

## ONE SHOT



生徒昇降口の壁際にある、部活動の写真です。夏の総体の一コマが、掲示してあります。制作は写真部です。これらの写真を撮るためには、全部の大会を見に行く必要があります。時間も手間もかかったことでしょう。また、今年の夏は強烈に暑かったのですが、炎天下にカメラを持ってシャッターチャンスを狙ってくれたのかと、頭が下がります。夏休みが明けて登校した生徒達も、昇降口でこれらの写真を見て、いろんな話をしていました。

今は、「太子あすかふるさとまつり」の写真が掲示されています。学校においでになりましたら、どうぞご覧ください。

### 学校のカ・イ・ダ・ン

先日、第 3 回のオープン・ハイスクールが行われました。合計で 100 名の中学生と保護者・先生方にいただきました。多くのご参加をいただき、感謝申し上げます。事後アンケートの中に「この時期なので、風邪を引いているならマスクをして欲しかった」という内容の記述がありました。私が咳き込んで「ちょっと風邪を引いてしまいました」とお話ししたことを受けてのことです。言葉が足りませんでした。「風邪を引いて治ったのですが、のどの荒れが残って咳が出まして」と言うべき所でした。受験を控えた中学生とその保護者の方々であるという事に、きちんと寄り添えていなかったと、反省しております。大切なことに気づかせていただき、ありがとうございました。